

栃木県立足利女子高等学校 美術部の活動方針及び年間活動計画等		
顧問名		
目標	○市内高校美術展に出品するために、各自が自分の感性を生かして作品を仕上げていく。（水彩・デッサン・ポスターカラー・パステル・油絵など） ○市内高校美術展では、他校の生徒から評価を得たり、他校の生徒の作品を鑑賞することにより、作品を見る目を養い、創作意欲の向上を図る。 ○外部の作品応募に出品する。 ○作品の制作・鑑賞を通して、生徒が相互にコミュニケーションを深め、協調性を養う。	
活動方針	○各自が作品の制作に専念できるよう、構想できる時間を充てられるようにする。 ○作品を通して、様々な物事の見方、考え方を学べる機会を増やす。 ○各自が、絵の描き方など技術面を向上できるよう努力する。 ○怪我や体調不良、交通安全に注意させる。（美術展への移動、毎日の活動時）	
休養日／活動日	○毎週火曜日から金曜日を活動日とする。ただし、美術展直前11月は、これ以外の曜日に活動することもある。休日の活動は行わない。 ○長期休業中については、上記の活動日を基準に長期休み前に定する。	
活動時間	○1日の活動時間は、2時間程度とし、普段の学習に支障が出ないようにする。 ○定期試験1週間前は、原則として活動しない。 ○美術展が近づいていて作品の制作が終わっていない時は、自宅で制作を行う。	
月	参加予定大会等	その他
4月		各自美術展に出品する作品を考えておく
5月		各自美術展に出品する作品を考えておく
6月	○12（金）から15（月） 足利市内高等学校合同美術展→中止	各自、作品の作成に取り組む
7月		各自、作品の作成に取り組む
8月		11月の美術展への作品制作準備
9月		11月の美術展への作品制作準備
10月		11月の美術展への作品制作準備
11月	○下旬頃 足利市内高等学校合同美術展（未定）	11月の美術展への作品制作準備
12月		美術展の反省等
1月		来年度の美術展への作品制作の構想を練る。準備を始める。
2月		来年度の美術展への作品制作の構想を練る。準備を始める。
3月		来年度の美術展への作品制作に取りかかる。